

中空知衛生施設組合地球温暖化対策実行計画の進捗状況について

中空知衛生施設組合では、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づき、地方公共団体実行計画(中空知衛生施設組合地球温暖化対策実行計画)を令和3年度に策定し、公共施設等に関わる地球温暖化対策を進めています。

この度、令和3年度の二酸化炭素排出量の算定結果がまとめたので、計画の進捗状況とあわせて公表します。

1 二酸化炭素の排出状況

中空知衛生施設組合における令和3年度の二酸化炭素排出量は、1,248.4 tでした。平成25年度と比較すると、394.4 t減少しました。

燃料種別では、滝の川斎苑の改築に伴う使用燃料の変更等から、A重油、LPガスの使用に係るCO2排出量の増加はあったものの、中空知衛生センターの廃止等に伴い、電気の使用に係るCO2排出量が△431.4t、灯油に係るCO2排出量が△80.3tと、それぞれ減少しています。

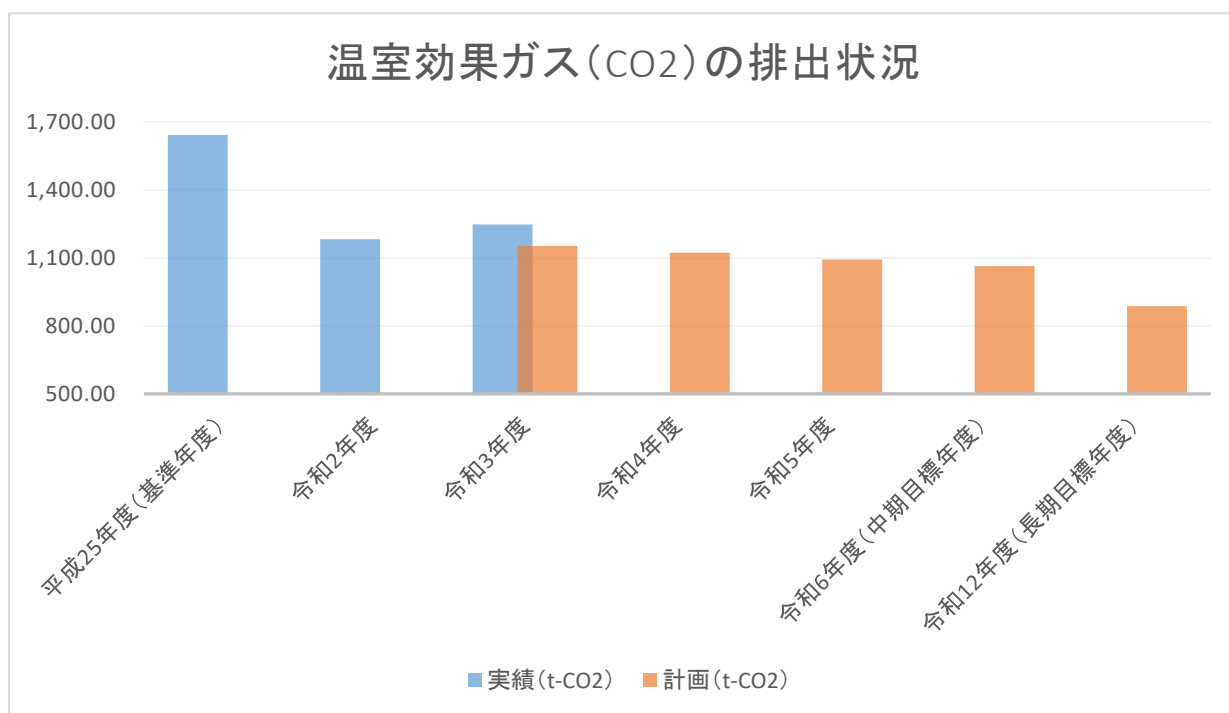
要因別では、施設に係るCO2排出量は△387.4t、公用車に係るCO2排出量のCO2排出量は△7.0tと減少し、それぞれ基準年に対し25.1%、20.1%と削減しました。

要因別温室効果ガス排出量

項目	単位	基準年度(平成25年度)			令和3年度				
		使用量	CO2換算		使用量	CO2換算			
			排出量(t-CO2)	割合(%)		排出量(t-CO2)	割合(%)		
施設	中空知衛生施設組合リサイクリン	A重油	ℓ	36,500	98.92	6.02	66,200	179.40	14.4
		灯油	ℓ	60	0.15	0.01	0	0.00	0.0
		軽油	ℓ	48,000	123.84	7.54	28,000	72.24	5.8
		ガソリン	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
		LPガス	m ³	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
	施設の電気の使用		kWh	1,168,200	803.72	48.92	1,145,424	688.40	55.1
	計				1,026.63	62.49		940.04	75.3
	中空知衛生施設組合動物用小型焼却施設	A重油	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
		灯油	ℓ	2,548	6.34	0.39	4,590	11.43	0.9
		軽油	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
		ガソリン	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
		LPガス	m ³	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
	施設の電気の使用		kWh	4,205	2.89	0.18	4,422	2.66	0.2
	計				9.24	0.56		14.09	1.1
	中空知衛生センター	A重油	ℓ	12,607	34.16	2.08	0	0.00	0.0
		灯油	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0
軽油		ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0	
ガソリン		ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0	
LPガス		m ³	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0	
施設の電気の使用		kWh	544,000	374.27	22.78	0	0.00	0.0	
計				408.44	24.86		0.00	0.0	
滝の川斎苑	A重油	ℓ	0	0.00	0.00	0	0.00	0.0	
	灯油	ℓ	34,230	85.23	5.19	0	0.00	0.0	
	軽油	ℓ	0	0.00	0.00	155	0.40	0.0	
	ガソリン	ℓ	250	0.58	0.04	20	0.05	0.0	
	LPガス	m ³	890	5.83	0.35	20,702	135.57	10.9	
施設の電気の使用		kWh	12,093	8.32	0.51	111,011	66.72	5.3	
計				99.96	6.08		202.74	16.2	
小計				1,544.26	94.00		1,156.87	92.7	
公用車	車両燃料の使用	ガソリン	ℓ	2,747	6.37	0.39	3,210	7.45	0.6
		軽油	ℓ	35,739	92.21	5.61	32,602	84.11	6.7
	計				98.58	6.00		91.56	7.3
合計				1,642.84	100.00		1,248.43	100.0	

2 計画の進捗状況

中空知衛生センターの廃止等もあり、基準年に対し24%減の394.41tの減という結果でしたが、前年度より、65.08t増加しており、向後、中期目標を達成させるには、本年度（令和4年度）を含め3年間で183.87t、毎年約3.7%、61.29tの削減を進めていく必要があります。



3 点検評価結果

前述したとおり、施設の統合等もあり、排出施設が減りましたが、一方では、施設の老朽化や、滝の川斎苑の改築等もあり、令和2年度に比較し、一部増加傾向も見受けられ、計画削減率を達成できませんでした。

長期目標（令和12年度）は、国とほぼ同様の46%の削減を目標としており、LED化の促進等実行計画に沿って、具体的に取り組を進めてしていくことが求められます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

